

2019年度  
マンスリーレポート No. 50  
(祝令和元年 祝50号)

5月7日、平成から令和に移る10連休中、安達がチームKの報告書修正版を完成させ、柏木が元気プロジェクト・久留米高専共同アプリ開発のためのフレームワークを完成させた。教務委員会が開催され、教育評価委員会の「受審ロードマップ」「理念・使命・学修目標・学修成果」「旧カリ・新カリ・新々カリ」「カリキュラムのPDCAサイクル」「受審講演会」を審議し承認した。SP会は教育センター内でトレセンに所属する組織となった。

5月8日、チームK領域長と教育評価委員に報告書(修正版)を冊子で送付し、担当領域をペアで読んで確認・修正・追加してもらうように依頼した。

5月17日、山田が筑後臨床整形外科医会学術講演会で「日常診療で注意すべき脊椎疾患のポイント：ロコモとフレイルの問題も含めて」を講演した(久留米)。

5月20日、教育評価委員会で石竹委員長が統括班に報告書改訂版を手渡した。チームK結成から8か月かけて作成した本学医学教育の現状と分析であり、最終チェックに入った。実務班は根拠資料の確認・修正・追加(石竹/安達)と収集・整理(高山/鬼塚)を始めた。

5月20日～24日、第33回日本バイオフィルム学会学術集会(7月5日～6日、筑水会館、渡邊 浩会長)の学会抄録集を柏木(学会事務局)が作成した。

5月22日、医学教育分野別評価の受審講演会(教育評価委員会)があり、泉 美貴教授(昭和大学医学教育学/JACME 評価部会)の「医学教育認証評価の受審に向けて：認証される準備されない準備」を60人の教職員が拝聴した。講演前には、臨床研修センター・トレセン・勉強会室・歴史資料室・教育センター・コンピューター室の見学を安達が案内した。

5月25日～26日、第72回 医学教育セミナーとワークショップ(岐阜大学)が開催され、片山が「多職種連携 IPW と卒前多職種連携教育 IPE をつなげる」に参加した。

\*クリニカルスキル・トレーニングセンターで開催されたイベントは次のとおり。

- 5月7日、シミュレータによる導尿実習 OJT (病棟看護師)
- 5月7日、筋肉注射トレーナーによる実習 OJT (病棟看護師)
- 5月7日、一次救命処置講習会 (救急蘇生小委員会)
- 5月8日、シミュレータによる導尿実習 OJT (病棟看護師)
- 5月14日、シミュレータによる導尿実習 OJT (病棟看護師)
- 5月15日、一次救命処置講習会 (救急蘇生小委員会)
- 5月17日、シミュレータによる導尿実習 OJT (病棟看護師)
- 5月17日、新人看護師研修会：吸引実習 (看護部)
- 5月18日～19日、2020年度看護師採用病院説明会、施設見学
- 5月21日、救急蘇生勉強会・訓練 (病棟看護師)
- 5月23日、一次救命処置講習会 (救急蘇生小委員会)
- 5月25日、シミュレータによる導尿実習 OJT (病棟看護師)
- 5月27日、一次救命処置講習会 (救急蘇生小委員会)
- 5月29日、救急蘇生勉強会・訓練 (病棟看護師)
- 5月31日、シミュレータによる導尿実習 OJT (病棟看護師)
- 5月31日、筋肉注射トレーナーによる実習 OJT (病棟看護師)

文責：安達洋祐